令和7年度 AMED 成育疾患克服等総合研究事業 研究課題一覧

(敬称略)

1. 先制医療実現に向けた周産期臨床研究開発等の推進

研究課題名	研究代表者	所属機関	開始年度	終了(予定)年度
未熟児動脈管開存症に対するアセトアミノフェン静注療法に関する研究開発	難波 文彦	埼玉医科大学総合医療センター	R4	R8
プラスタチンによる妊娠高血圧症候群発症の予防のための安全性試験	熊澤 恵一	東京大学	R4	R7
無痛分娩普及に対応する次世代分娩管理法開発に関する研究開発	梶原 一紘	国立成育医療研究センター	R5	R7
新生児ヘモクロマトーシスに対する胎内ガンマグロブリン大量静注療法の医師主導治験	佐々木 愛子	国立成育医療研究センター	R5	R7
アトピー性皮膚炎早期発見と新薬による食物アレルギー予防開発	山本 貴和子	国立成育医療研究センター	R5	R7
未熟児貧血を対象としたメトキシポリエチレングリコール-エポエチンベータ治療開発研究	藤岡 一路	神戸大学	R7	R7
ヒト乳歯歯髄幹細胞を用いた腸管神経節細胞僅少症治療に対する新規治療法開発に向けた治験実施計画書の作成	吉丸 耕一郎	九州大学	R7	R7
新生児低酸素性虚血性脳症の LOX-1 による重症度診断と中和抗体による治療法の開発	伊藤 雅之	国立精神・神経医療研究センター	R7	R9
小児ステロイド感受性ネフローゼ症候群早期再発例の長期寛解導入を目指したリツキシマブ療法開発研究	野津 寛大	神戸大学	R6	R10

周産期・小児臨床研究コンソーシアムを中心とする周産期・小児期の臨床研究推進のための多機関共同連携体制基盤の強化	三上 礼子	国立成育医療研究センター	R6	R10
慢性腎臓病ハイリスク児スクリーニング手法の開発	張田 豊	東京大学	R6	R8
重症新生児に対する迅速なゲノム診断の医療実装に関する研究開発	武内 俊樹	岡山大学	R6	R8
乾燥ろ紙血プロテオーム解析を用いた遺伝性疾患新生児スクリーニング法の実用化に向けた基盤構築研究	八角 高裕	京都大学	R7	R9
次時代の実用化を見据えた先天性感染症の予測・診断法に関する開発研究	森岡 一郎	日本大学	R7	R9

2. 乳幼児・学童・思春期の身体的・心理的・社会的な健康課題に対する効果的な早期介入に向けた評価・診断法の開発

研究課題名	研究代表者	所属機関	開始年度	終了(予定)年度
発達障がい疑われる小児に対する新しい診断的評価～開発から社会実装へ	土屋 賢治	浜松医科大学	R5	R7
大規模前向きコホートデータを活用した心の健康問題の早期発見に資する評価方法の開発と包括的な支援モデルの構築	中村 和彦	弘前大学	R5	R7
学童・思春期に視覚障害の発症が予測される難聴児における健康課題の早期発見に資する評価方法の開発	松永 達雄	東京医療センター	R7	R9
ICT を活用した身体的・心理的・社会的 (Bio-Psycho-social) なメンタルヘルス予防的支援「こころの学校健診」社会実装と非言語ツールによる心身健康評価の開発	土生川 千珠	南和歌山医療センター	R7	R9
児童・思春期におけるオンラインメンタルヘルスケアシステム (KOKOROBO-Junior) の開発と社会実装	竹田 和良	国立精神・神経医療研究センター	R4	R8

3. 不妊症の解明と質の高い生殖補助医療の開発

研究課題名	研究代表者	所属機関	開始年度	終了(予定)年度
ヒト胚着床オルガノイドモデルを用いた着床不全の診断と世界初の「TS-CM」療法の開発	有馬 隆博	東北大学	R5	R7
血小板機能異常と慢性炎症で起こる着床不全に対する新規治療法開発	大須賀 穰	東京大学	R6	R8
ヒトを含む霊長類の体外精子形成に関する研究開発	小川 毅彦	横浜市立大学	R6	R8
子宮内細菌叢検査を活用した不妊症の治療ストラテジー創出	廣田 泰	東京大学	R7	R9
ART の効率向上のための新しい精子機能検査系列の構築	寺田 幸弘	秋田大学	R7	R9

4. ライフコースデータに基づくエビデンス創出

研究課題名	研究代表者	所属機関	開始年度	終了(予定)年度
母児における妊娠中・胎児期を起点としたリンケージデータベース構築とそれを活用した精密医療実現のためのエビデンス創出	曾根 博仁	新潟大学	R6	R10
出生ゲノムコホート連携に基づく周産期・小児期の各種曝露と小児期の各種疾患との関連に関する研究	栗山 進一	東北大学	R6	R8
家族性高コレステロール早期発見のための包括的アプローチ：アートをを用いた疾患啓発と非侵襲的診断ツール開発	南野 哲男	香川大学	R7	R9